

栃木市教育の基盤

生命・人権尊重、生きる力・生き抜く力、多様性・包摂性、郷土愛

栃木西ブロックの目指す子ども像	小中一貫重点目標
人間味あふれ、たくましく生きる 児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考力・判断力を育成するための授業を実践し、児童・生徒が、「できた」「分かった」「楽しい」と感じられる授業を実践する</li> <li>「あいさつ運動」を年間計画に位置づけ、心のこもったあいさつができるよう各小中学校で工夫・改善しながら計画的に実施する</li> </ul>

**栃五小教育目標**  
 かしこく やさしく たくましく  
**キャッチフレーズ**  
 ありがとうと言える人 ありがとうと言われる人になろう

**【目指す子ども像】**  
 ○進んで学び、自分の考えや思いを豊かに表現できる子  
 ○誰とでも好ましい関係が築ける子  
 ○自分で考え、正しく判断し、主体的に行動できる子

- 【本校ならではの学校づくり】**
- 1 あいさつ運動の推進
  - 2 地域の環境（太平山等）を生かしたふるさと学習の推進
  - 3 異年齢集団による交流活動の活性化
  - 4 とちぎ未来アシストネット等の積極的活用、地域との連携
  - 5 地域安全ボランティアと連携した安全指導の推進
  - 6 栃木西中学校、栃木中央小学校と連携した小中一貫教育の推進
  - 7 働き方改革の推進

**令和6年度学校経営4つの方針**

- 1 「学ぶ力」を育む授業改善・指導力の向上
- 2 豊かな心を育む安心安全のある学校の醸成
- 3 グローバル教育研究の推進
- 4 地域とともにある学校・学級づくりの推進

コミュニティースクールの推

とちぎ未来アシストネットとの連携

目標	かしこく 確かな学力	やさしく 豊かな心	たくましく 健やかな精神と身体
努力点と具体策	<b>1 学ぶことのよさを実感できる学習指導の展開・学業指導の充実</b> ア 情報活用能力（情報モラルを含む）の育成 イ ユニバーサルデザインの視点に立った授業構想 ・環境整備 ウ 学び合い活動の活性化と一人学びの充実 エ 学業指導の推進（規範意識を持って「学びに向かう集団」の育成） オ グローバル教育の理解と実践	<b>1 あいさつ励行や道徳、ふるさと学習、体験活動等の取組による豊かな心の育成</b> ア あいさつ運動の推進（キャッチフレーズの実践） イ よりよく生きるための基盤をつくる道徳教育の充実 ウ 地域とともにあることを実感できる「ふるさと学習」の充実 エ 多様な体験活動を取り入れた情操教育の推進	<b>1 教科体育・課外活動等を通じた体力や根気強さの育成</b> ア 楽しさと活動量のある教科体育の実践 イ 進んで運動に取り組む児童の育成（休み時間、課外活動等） ウ 主体的に取り組み、最後までやり遂げる力の育成（係活動・児童会活動）
	<b>2 読書活動の推進と家庭学習の習慣化</b> ア 読書活動の習慣化 イ 児童への奨励、家庭への啓発による家庭学習の充実（内容の充実、習慣化）	<b>2 問題の早期発見、未然防止に向けた児童指導・教育相談の充実</b> ア 未然防止、早期発見・早期対応を目指した児童指導の推進（情報共有） イ 関係機関等との連携も視野に入れた教育相談活動の充実	<b>2 基本的な生活習慣の定着と望ましい健康・安全習慣の育成</b> ア 基本的な生活習慣の定着 イ 自分の身は自分で守る安全教育、防災教育の推進 ウ 健やかな心と体をつくる食育・健康教育の推進